



2022-2023 週報

西脇ロータリークラブ 2680地区



No.21 第2757回 令和4年12月19日

今週の歌: 奉仕の理想

プログラム

「クリスマス例会」



会長 大西義文 幹事 村上康憲
 例会日 月曜日 12:30-13:30
 例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000
 事務局 西脇商工会議所内
 〒677-0015 西脇市西脇 990
 Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

RI テーマ : イマジン ローター ~IMAGINE ROTARY~

米山記念奨学金贈呈

米山記念奨学生 謝 永結さん



12月12日(月)第2756例会記録

- ◎お客様 小野加東 RC 久後淳司様
- ◎出席・・・会員数 47 名 (出席免除会員 10 名)
出席 37 名 欠席 10 名

会長の時間

大西義文会長

師走の慌ただしい時期となつてまいりましたが、街角ではクリスマスイルミネーション一色となり、目を楽しませてくれています。

毎年、この時期には地区に於いて研修デー・セミナー等が開催されていますが、比較的今年は少なく、各クラブに於いての研修を推進されているのでしょうか。

本年度、会員維持増強委員会の事業として、入会2~3年未満の会員を含めての新会員を対象とした研修(勉強会等)を計画されていますが、出来れば来年1~2月に開催していただきたいと考えています。出席委員会では、メイクアップの奨励を計画されていますので、近隣クラブへの例会に出席し、目で見て感じるものを習得いただければ幸いです。

また、補助金プロジェクト申請のために、西脇 RC もそろそろも前向きにチームの立ち上げを検討し、プロジェクトを計画していただきたいと思ひます。過去幾多の実績がありますので、クラブ一丸となって取り組んでいただくことを希望いたします。

さて、12月の誕生花はポインセチアです。花言葉は、「聖夜」「幸運を祈る」「聖なる願い」の通りクリスマスにぴったりの花です。好きな人などに、情熱的な気持ちを伝える意味あいを持っています。クリスマスには赤と緑、そして白の3色が用いられます。



赤はキリストが流した血、緑は永遠の命、白は純潔を表しており、葉の色が赤と緑で樹液が白いポインセチアはまさにクリスマスを象徴する植物です。



幹事報告

(来信)

- ガバナー事務所より、
 - ・「2023-26 年度審議会代表議員候補者」推薦のお願い
 - ・2022 年手続要覧について
 - ・2023-24 年度クラブ情報入力をお願い
- 比国育英会バギオ基金より、2021 年度事業報告および基金への寄付のお願い
- 西脇ライオンズクラブより、結成 60 周年記念大会のご案内
2023 年 3 月 26 日(日) 10:45~
於：西脇ロイヤルホテル

(報告)

- ・東播第3グループIM 出欠表にまだ出欠を記入されていない方は、記入していただきますようお願いいたします。
- ・例会終了後、60 周年実行委員会および正副部会長会議を行いますので、よろしくお願ひします。

委員会報告

○高瀬幸一郎会長エレクト

12月5日の年次総会におきまして、次年度理事の内すでに決まっている5名を除く6名の理事の発表がありました。その後、6名の次期理事の互選により各担当が決まりましたので、すでに決まっている5名とあわせて発表いたします。

会長エレクト 園田純也会員
 前会長 大西義文会員
 幹事 東口喜樹会員

S A A	數原泰三会員
クラブ管理運営委員長	園田純也会員(エレクトと兼務)
職業奉仕委員長	西山孝彦会員
社会奉仕委員長	竹内伸吾会員
国際奉仕委員長	来住周亮会員
青少年奉仕委員長	戸田尚秀会員

以上の皆さん、よろしくお願ひします。

○親睦活動委員会 **金田実委員長**


次週はクリスマス例会となっております。18時30分開会ですが、18時よりこどもさんのために、バルーンアートを行いますので、少し早めにお越しいただき、楽しんでいただけたらと思います。また、クリスマス例会の次は1月6日(金)の新年例会です。恒例の福引を行いますので、理事・委員長の皆様は景品のご用意をお願いいたします。

○雑誌広報委員会 **足立達明委員**

週報の訂正をお願いします。幹事報告で地区大会の日程が、2023年4月4日(土)~5日(日)となっておりますが、2023年3月4日(土)~5日(日)の間違いです。お詫びして訂正いたします。

 **ニコニコ箱**

井村会員 ちょっと良いことがありました。
 ※本日のニコニコ 3,000円
 誕生日・結婚記念日・連続出席 10,000円
 ※本年度累計額(12/12現在) **792,000円**

 本日の花:ポインセチア

プログラム

**「西脇ロータリークラブで
 こなんできたらええなー」
 數原泰三副 SAA**

私の入会は2017年5月ということで、早くも5年半が経過しました。新米の域からちょっと抜け出しかけたところかなあと思わなくもないですが、コロナでなかなか例会やクラブ行事もままならない期間がこの5年半でかなりの時間あったわけですので、まだまだ、新米の会員というところでしょうか。

入会した時期にさかのぼりますと、亡くなられた前川さんが会長の終盤を迎えられ、高瀬英夫会員がガバナー補佐として、IMも終わり、東播第3グループ各クラブへ最終の訪問をされている頃でした。その訪問時に新入会員の私をお誘いいただき、北条、三木、小野加東クラブの各例会に出席させていただきました。(三木みどりクラブのみ日程が合わず、出席できず。)他クラブの例会に出席したことで、会場は商工会議所というのが普通(以前は西脇もそうであった)とか、例会の食事のご飯はお櫃から各自茶碗によそって食べるんだ…という西脇クラブとの違い



を早々に知ることができました。

他クラブの例会といえば10月に富良野RCを訪問し、例会出席。会長がほぼ司会進行され、誕生や結婚祝い等を会長自ら該当会員のテーブルまで届けられている姿を目の当たりにしました。そのように会長が例会をコントロールされるクラブはかなりあるよう。また、夫人誕生祝いという制度もあったりして、クラブによって色々の違いがあるんだなーと思った次第です。

そこで、まず一つ目・・・

①他クラブの例会に出席できる機会がもっとあったらええなー

出張ついでにメイクアップで東京のクラブの例会に出席とか、西脇の先週の例会休んでしまったから、北条でメイクアップ・・・とか、新入会員の方はもちろんのこと、私自身もなかなか単独では難しい。メイクアップ同好会とか、他クラブ訪問同好会というような会などがあれば、やむを得ず例会を欠席しても、出席100%キープしやすい。また、他クラブの良いところを取り入れたりすることにつなげることができるのではないかと。また、他クラブ会員との交流を深めておくことで、東播第3グループや地区での活動に活かすことができる。今年度の炉辺会合のまとめのなかで、先輩会員から新入会員・若手会員に対する研修や意見交換の場をというような意見がありましたが、他クラブへの訪問というのもまた良い勉強の場になるのではないかと思います。

二つ目・・・

②100%全員出席の例会がもっとあったらええなー

次年度高瀬幸一郎エレクトは「例会の充実」ということを仰っています。今の例会も各担当の会員それぞれが頭をひねり、工夫をこらして準備され当日披露されるもので、本当に素晴らしいものであると日々感じております。

そこで、さらに例会を興味深いもの・意義深いものにするために、「年度に一度は全員が卓話をする。」「しかも、ある程度テーマを限定して…」「年度終わりに投票等により優秀な卓話をされた会員を表彰する。」というようなことをすれば、卓話する側も聞く側も今まで以上に緊張感が生まれるかもしれません。食後の眠気に勝る卓話を会員の皆さん一人一人が年に一度は行うことによって、例会に出席する楽しみが増えるように思うのですが、いかがでしょうか？

通常例会に限らず、家族例会、小旅行、IM、地区大会、産業フェスタ等様々な行事においても会員全員出席開催ができればいいなあと思います。

その暁には、皆様の出席に感謝すべく会長、幹事、SAAにはニコニコを超多額義務付けといったようなことも考えてもよいかと思います。

全員出席に関して例えば「毎月第一例会は全員出

席の日」といった目標を定めて皆さんにご協力いただければ、誕生・結婚・連続出席のお祝いの伝達・ニコニコ箱の集金といったことがスムーズに行えることにより、副 SAA・事務局の負担軽減にも寄与すると思います。

さて、先週の例会に片山市長にお越しいただき、市政報告を聞かせていただきました。西脇市のことはよく知ってるけど、自らのいる多可町は果たして・・・

平成の大合併からあと数年で 20 年というところ、多可町人口 25,000 人でスタートしましたが、現在では 20,000 人を割り込む状況（12/1 現在 19,502 人・2040 年には 15,000 人との予測に）なってきました。中学校も令和 8 年に 3 校が 1 校に統合されます。娘が中学 1 年になるとき八千代から中学校がなくなります。小学校についても現在 5 校から 1 校へ統合にむけた検討がはじまりつつあるようです。人口流出がとまらない、出生者数も減少の一途をたどっており、このままでは町が沈没してしまうほかないといった状況です。

そこで最後三つ目・・・

③多可町の地盤沈下を止めることに役に立てればなあー

西脇ロータリーでできることは限られているかもしれませんが、先週、片山西脇市長にお越しいただいて、市政報告をしていただきましたように、多可町長に例会に来ていただいて町政報告をしていただき、現時点での課題や問題点をまずは知ること。そこから、ロータリーで何かできることを探す。西脇同様に多可町にも産業展がありますので、そこへの出店であるとか、「トライやる・ウィーク」への支援（受け入れ先企業になることを含めて、年々受け入れ企業が減少している。）も、検討してはどうかと考えます。「トライやる・ウィーク」といいますと、今年プロ野球のセ・リーグ新人王に輝いた大勢選手が八千代中学校時代、多可町の多可テレビにて就業体験をしておりました。その取材のなかで「トライやる」の受け入れ企業の 1 つである当社に取材に訪れて、受け入れ先企業の担当者としてインタビューを受けたというようなことがありました。

地域の若者を育てていくこと、インターアクトへの支援等を通じて地域の活性化に少しでも貢献することで、地盤沈下を少しでも遅らせるといったことは急務ではないかと思われまます。

○東口喜樹副幹事

こんにちは、副幹事の東口です。本日は、ロータリークラブでできたら良いなあ～って思うことをテーマに少しお話させていただきます。宜しくお願いします。



次年度の高瀬会長年度は、職業奉仕に注力されると思いますが、会員皆さんのそれぞれの職業が社会奉仕に繋がっていると思いますので、何かの機会にそのことについて会員同士で共有できるようなことができれば良いかと思います。また、地域に発信できることも出来ればと思っております。

例会出席については、出席率を高められるようになればと思います。そのためには、これまででもそうですが、例会を楽しく、そして自己研鑽に繋がる例会でなければなりません。その一つとして、西脇ロータリーの歴史等についてもっと知ることができ、学べる機会が出来ればと思っております。大西会長年度より、新会員へのカウンセラー制度がスタートしました。現会員の中でも（私も含めてですが）まだまだロータリーについて理解できていないことが多々あるかと思っておりますので、色々とお話いただけたらと思います。次年度、職業奉仕に特化した場合は、職場訪問見学を 2 回/年増やせたら、会員相互の理解にも繋がるのでは…と思います。

例会時の食事については、例えば、事前に食事メニューの希望を皆さんにお聞きし、1 回/月とか 3~4 回/年に程度、会員の希望に添える食事が提供出来たらいいなと思っております。例えば、ご当地グルメ・B 級グルメ、精進料理、ダイエットメニュー等。予算もありますし、ロイヤルホテル様の都合もあるかと思っておりますが…。

また、家族例会、クリスマス例会、新年例会等の出席率を高めることも含めてですが、例えば、日頃、会員のサポートをされている奥様やご家族がクリスマス例会に出席された時には、何かプレゼントをするとか？現在はお花をプレゼントしていますが、それプラス何か？

それと、冒頭にも申しましたが、職業奉仕という中では、各会員はそれぞれの職業をお持ちで、その仕事をしていく中できっと社会、地域に役立っていると思いますが、それをあまり PR できていないのでは？とも思います。現在、中学 2 年生の「トライやる・ウィーク」の受け入れをされている事業所もあるかと思っておりますが、さらに増やすことで社会奉仕及び PR が出来るのではないかと思っております。

それとは別に、小学生、中学生、高校生等に会員事業所の職場見学、交流を深めるようなことができれば、ロータリーの職業奉仕、社会奉仕に繋がり、ロータリーを理解してもらえないかと思っております。

今年は、産業フェスタが開催され、藤本会員にお世話になりながら、「餅つきとおもちの提供」と同時にポリオ募金をしましたが、この活動は地域への社会奉仕、またロータリー活動の発信力としては大変良い取組だと思います。今後、産業フェスタ以外にもこのような催しがあれば積極的に参加し、活動の場を

増やしていければ、さらに地域への貢献やPRにもつながるのではと思います。

以前にも取り組んだ年度もあったかと思うのですが、私自身もメイクアップは、過去に1～2回程度しかしたことがありませんので、なかなか、メイクアップすることに躊躇してしまいます。特に入会歴が浅い会員さんは同様の不安があるかと思しますので、先輩会員等に同行してもらいメイクアップを経験してもらい、今後のメイクアップのきっかけになるような機会を作っていければと思います。

また、矢納会長年度の例会回数2680回の時、2680地区に因んで記念品（ロータリーマークの付いたトートバック）をいただきましたが、またこのようなことも出来ればと思います。例えば、会員増強委員会の目標会員数50名達成できた時とか…。

何年前かに、青少年奉仕委員会の事業で西脇高校インターアクトクラブとソフトボール大会をしましたが、西脇北高校も含め、そのような球技大会ができると楽しいのでは（その時は2名怪我人ができましたが…）

一方、経費削減も必要かと思われしますので、可能な会員には、週報をペーパーではなく電子メールでの配信にし、例会時には週報と卓話の資料等もプロジェクターで投影するとか…。現在、村上幹事が取り組まれている理事会議事録のメール配信についても継続していければと思います。

最後に…クラブ幹事としての役割は、クラブのとりまとめ役であり、クラブが効果的に活動できるよう情報を伝達しなければなりません。そして、会長の方針に沿ってクラブ運営を行っていくことです。

ここ数年の例会に於いては、新型コロナウイルス感染対策により柔軟な例会の形を実践されてきました。次年度も同様、新型コロナウイルス感染状況をみながら、通常形式、食無しの短縮形式、ハイブリット形式、オンライン例会を実践して参りたいと思っております。できるだけ、通常例会（昼食あり）で開催したいと考えております。

以上のようなことを想像しておりますが、出来ること、できないことがあるかと思えます。楽しく、自己研鑽に繋がる例会を目指してきたいと思っておりますので、皆様のご協力、よろしく願いいたします。

○高瀬幸一郎会長エレクト

次年度エレクトに卓話の時間を頂戴しました。卓話のテーマは、「ロータリーでこんなことができれば」というお題を提示させていただきました。会長エレクトからの初めての振りに次年度幹事・SAAがどのようなことを言うのか楽しみです。



次年度例会で会長の時間というショートスピーチの場を与えていただきます。その時にはいちビジネスパーソンとしてのスピーチで一貫性を持たせようと考えております。ここにお集まりの皆様は職業人ですので、その方々にむかって持論を押しつけようとか、自社のことを語ったりするおこがましいことはいたしません。ただ私がこれまで学び、経験したことをちょっとご披露させていただき、味噌屋がそんなこと言ってたな程度の会長の時間とさせていただきます。私のことですので職業奉仕的な内容となりそうですが。

対外的には、地区補助金を利用して社会奉仕事業をこの西脇で行いたく計画しております。内容はだいたい決めておりますが、現実味を帯びてきた時点で皆様にお知らせしたいと思います。できるだけ皆様への負担が少なく、かつ費用対効果のある補助金事業を考えております。ちなみに、地区補助金の奉仕事業への補助金額は事業予算の50%以下、40万円以内となっております。次年度社会奉仕委員長の竹内会員は地区において補助金申請についてはよく勉強しておられますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

■ものごとを始めるにあたって「事前の期待」「事後の結果」「うまくいく」「うまくいかない」の組み合わせ

- ①事前にうまくいくと思っていて、やってみたらうまくいった
 - ②事前にうまくいかないと思っていて、やってみたらうまくいった
 - ③事前にうまくいくと思っていて、やってみたらうまくいかなかった
 - ④事前にうまくいかないと思っていて、やってみたらやっぱりうまくいかなかった
- どのパターンになりますやら。

今後のプログラム

12月26日(月)	休会	1月2日(月)	休会
1月6日(金)	新年例会 18:30～	1月9日(月)	休会
1月16日(月)	担当：前会長、SAA	1月23日(月)	西脇北高校IAC活動報告
1月30日(月)	担当：職業奉仕委員会	2月6日(月)→2月4日(土)	東播第3グループIMに変更

大西会長のテーマ：「ありがとう」の感謝！ Enjoy Rotary Life